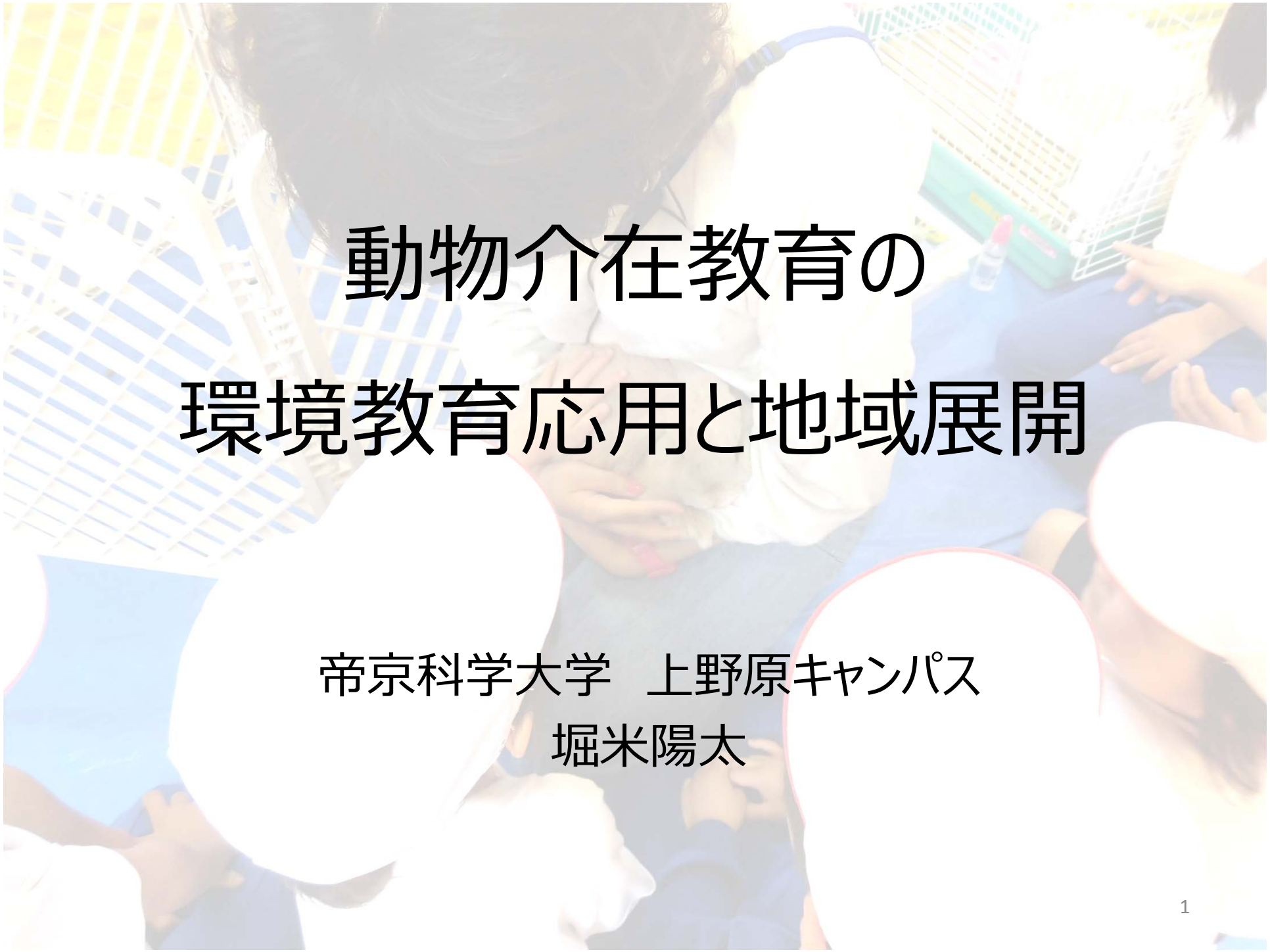


動物介在教育の
環境教育応用と地域展開

帝京科学大学　上野原キャンパス
堀米陽太

そもそもＡＡＥとは？

AAE･･･Animal　Assisted　Education

動物　**介在**　**教育**

→ 動物を介在し、触れあうことで

子どもに「命の教育」を実践する。

目的･･･動物を介在させることで、学習機会を向上させ、
こどもの情緒の健全な発達を促す。

主な活動形式

遠足型

訪問型

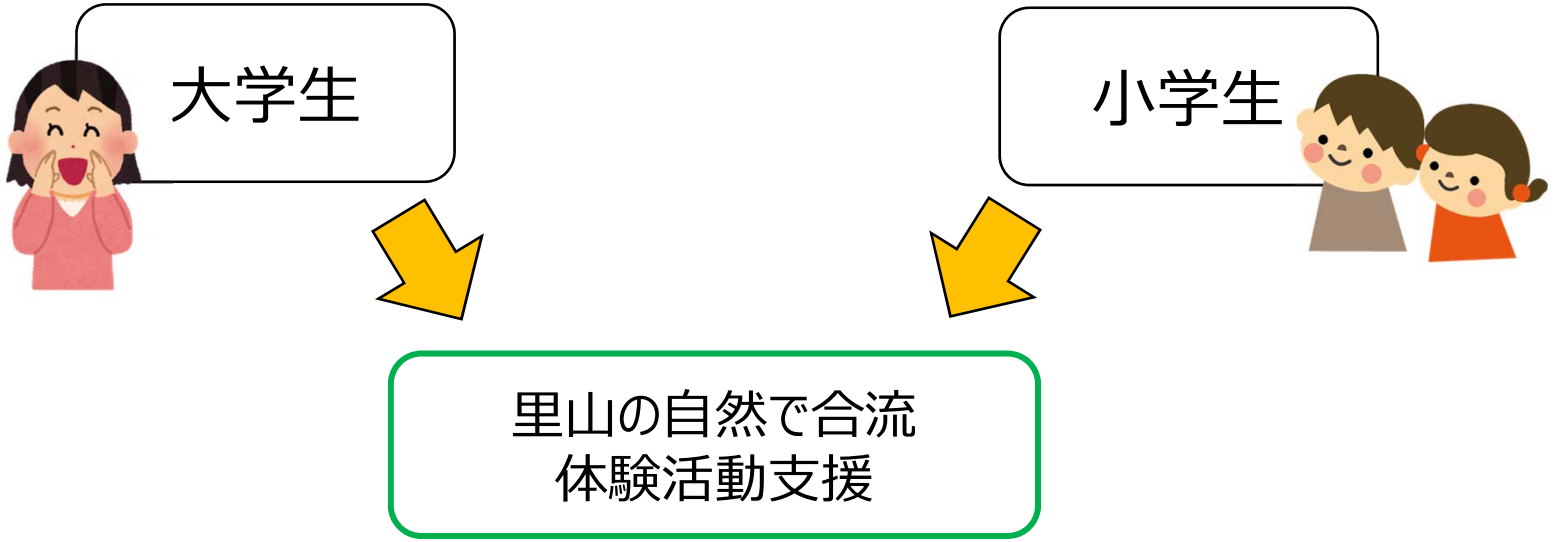
平成29年
4/1～7/20までの活動内容

今年度からの新たな取り組み

大学遠足：大学生が企画の「動物介在環境教育」

目的：「野生動物」により子どもの関心を惹き出し、
自然環境保全について学ぶ。

～新たな活動形式～



「大学遠足」の地域展開

2015年の推計:こどもの貧困率13.9%

→「収入格差＝学力格差」

こどもの学力に家庭の経済力が影響する時代。

→「収入格差＝学力格差」の解消が目的の

こども支援に着目。

大学遠足の地域展開

- 生活困難家庭の子どもに様々な自然体験を！
- 子どもを招待し、11月12日（日）実施予定

※画像は昨年の物です